

張りははじめが肝心

そこで我々がご提案するのは

「優しくホールド」



BAR

Starting

Klump

クリスタライザ スターティングクランプ (BAR) 取扱説明書

この度はスターティングクランプ「BAR」をご購入いただき誠にありがとうございます。「BAR」は「ストリングを優しくホールドする」をコンセプトに設計されたクランプです。弊社が手掛けるクランプとしては2代目となる製品となります。クランプの方法は前代を引き続きスクリュウ方式を採用しました。またクランプ部もスポンジを採用し、まさにストリングを優しく固定いたします。前代より進化したのは以下となります。

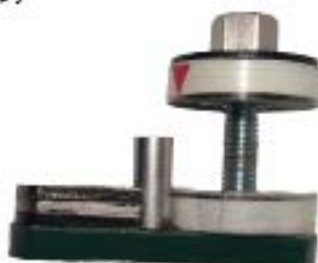
(改善点)

- ①張るテンションにより挟む力を調整する機能を採用しました。
- ②ラケットとの接触部分を四角形にし、安定して固定。ストリングのゆるみを無くしました。
- ③ドラムを絞める専用レバーを採用しました。



(同梱されているもの)

クランプ部に採用されたスポンジ材



クリスタライザ スタートアップクランプ (BAR) 取扱説明書

(各部名称)



ドラム①



ドラム②(固定)



固定柱

クランプボディ



クランプ①

クランプ②(固定)



オリジナルレバー

(使用方法 一連の流れ)

- ① スtringマシンでテンションを掛ける。
- ② 反対側を固定クランプおよびフローティングクランプで固定する。
- ③ スタートアップクランプで固定する。(2 ページ後で図解しています)
- ④ Stringマシンのテンションを解除する。

(開封後にご留意いただきたい事項)

- ① 梱包の関係でクランプは左図の様な角度になっていますが正しい角度は右図ですのでお客様でご調整をお願いいたします。
- ② 最初にご使用時は後述 (2 ページ後) しています重要メンテナンスを実行してください。



クリスタライザ スターティングクランプ (BAR) 取扱説明書

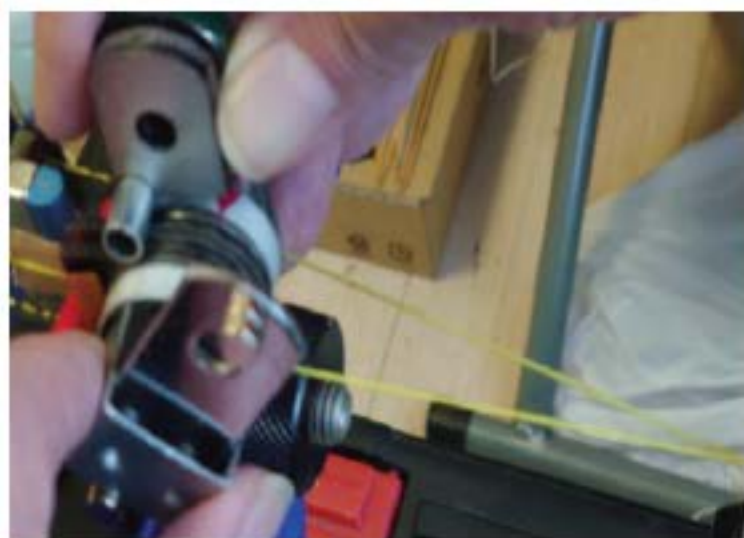
使用方法（一連の流れ）の③スターティングクランプで固定する を図解で説明いたします。

①ドラム間のクランプでストリングを挟む。

この時にラケットにクランプ（オレンジ色の部分）
をしっかりと付ける。指で押すイメージ



②ドラム①を指で回しクランプの間隔を狭める。



③挟んだ圧力で回しにくくなる状態になったら
ドラム①②の目印の▼を合わせる。これが0ポイント
(ドラムがストリングをしっかりとホールド
した状態)



④レバーを使い、張るテンションの数値とドラム②
の目印▼を合わせる。



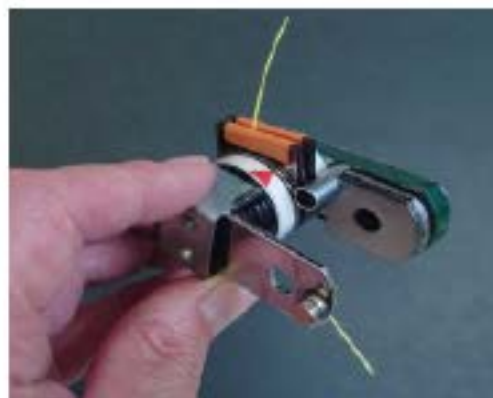
クリスタライザ スタートアップクランプ (BAR) 取扱説明書

(重要メンテナンス)

開封後に以下の作業を実施後にお使いください。また定期的にこのメンテナンスを実施してください。

ご使用時にドラム①のメモリーがずれることがあります。修整のメンテナンスです。

①ストリングの切れ端をご準備いただき、クランプに挟んでください。



②レバーを回しドラムを限界まで絞めてください。



③この状態でドラム①のメモリーを回し 34 をドラム②の▼に合わせてください。この状態が正確なメモリーの位置です。この正確な位置をキープしないと「BAR スタートアップクランプ」の性能を活かせません。

